

京都弁護士会 紛争解決センター 御中

回 答 書

1. 本回答書を作成する年月日をご記入下さい。

平成 ○年 ○月 ○日

2. あなたの住所、氏名、連絡先をご記入の上、ご捺印下さい。

① ご住所 〒○○○-○○○
京都市○○区○○町○○

あなたの住所・氏名（法人であれば会社名・代表者名）・電話番号を記入し、押印して下さい。

② ご氏名（会社名・代表者名）
甲野 太郎

印

③ ご連絡先
TEL (○○○) ○○○-○○○
(携帯)
FAX (○○○) ○○○-○○○

(1) 弁護士を代理人とする場合、代理人の住所・氏名・電話番号をこの欄に記載し、委任状を添付して下さい。

(2) 弁護士以外の代理人をたてる場合、代理人の住所・氏名・電話番号をこの欄に記載し、別途委任状兼代理許可申請書を取り寄せて、添付して下さい。

(3) 原則、代理人は、弁護士その他法律によって代理権を認められている者に限られます。

④ ご担当の方の氏名・役職等
(上記の代表者以外でこの手続きのご担当がいる場合のみお

3. 手続きに参加する意思 (□にレ点でご記入下さい)

- この手続きに応じます。
 この手続きに応じません。

4. 第1回期日への出欠のご予定 (□にレ点)

- 出席
 欠席

来られない場合、再度日程を調整致しますので、可能であれば、余白部分に、来られる日をできるだけ多く記載してください(ただし、書いていただいた日に変更にならない場合もあります。そのときは、再調整致します。)

5. あなたの言い分あるいは反論が特におありでしたら、右の欄にご記入下さい。なお、この言い分あるいは反論を裏付けるものがありましたら、それも併せてご記入下さい。

言い分あるいは反論

異性関係については、過去には多少問題はあったが、ここ数年は問題を起こさずに過ごしている。3か月前に浮気をしたと言われているが、そのようなことはない。暴力ととっても、してもいない浮気について、何度もしつこく追及され、その内容も、あまりにも酷かったので、軽く肩を叩いただけだ。それなのに、妻は大げさに騒いで、息子連れて実家に帰ってしまった。

離婚については納得しているし、財産分与についても話し合うつもりはある。

ただ、親権、養育費、慰謝料について応じるつもりはない。

親権については、私が長男で、息子に私の実家の家業を継がせるつもりであること、妻は専業主婦で経済力がないことから、譲る気はない。

慰謝料についても、上述したように、私に非はないので、払う気はない。

申立人の主張（「申立書」記載の「申立の趣旨」、「申立の理由」）に対する、あなたの言い分あるいは反論を書いて下さい。

言い分あるいは反論を裏付けるもの

反論を裏付けるような資料がありましたら、資料のタイトルをここに書いてください。その資料そのものは、当日お持ちください。また、事前に、コピーを申立人の数+1部（申立人が1人のときは、2部）を、紛争解決センターにお送りください。